

## (2) 事業推進体制

本事業のフェーズ での実施体制は図 1 - 1 のように、中核機関を財団法人みやぎ産業振興機構とし、事業総括は松村富廣（株式会社トーキン代表取締役相談役、社団法人みやぎ工業会会長）、事業総括補佐は飯塚尚和（宮城県産業技術総合センター所長）、研究統括は増本健（財団法人電気磁気材料研究所所長）、産業化統括は佐伯昭雄（東北電子産業株式会社代表取締役社長）であり、2 名（医学系 東北大学未来科学技術共同研究センター教授半田康延、工学系 東北大学電気通信研究所教授荒井賢一）のプロジェクトリーダーの下で 5 つのテーマに 7 班（平成 10 年度事業開始時は 10 班構成）の研究グループが共同研究として参加した。

その内、「インテリジェント F E S による生体機能再建システムの開発」「実生活での福祉・リハシステムの開発」は医療法人社団陵泉会北陵クリニック内のコア研究室で、また、「中枢性運動機能及び電気刺激に伴う神経・筋機能の解明」は共同研究機関として東北大学大学院医学系研究科で実施した。「室温・超高感度磁気センサの開発」は宮城県産業技術総合センター内のコア研究室で、「F E S を支える生体情報センサの開発」はサテライト研究室の財団法人電気磁気材料研究所内で実施した。

また、本県独自の組織である産業化推進委員会を筆頭に研究成果の産業化を目的とした産業化推進研究会では 5 つの産業化分科会（F E S / T E S 装置、超高感度磁気センサ、圧力 / 温度複合センサ、マイクロ電源、V R）と 2 つの商品化ワーキンググループ（多用途 T E S 装置、血流解析システム）が設置され、それぞれ研究成果の産業化、商品化に取り組んだ。

2 名の新技術エージェント（村上雄一、風間典昭）は、企業のニーズの把握、移転先の探索、知的所有権の確保等によって研究成果を的確に産業化へ移行させるため活動を行った。

フェーズ での実施体制は図 1 - 2 のように、中核機関、事業総括、研究統括、産業化統括はフェーズ から引き続き、事業総括補佐は宮城県産業技術総合センターの人事異動に伴い、平成 14 年 4 月 1 日より高橋賢一となった。また、研究テーマの集中と成果の実用化をさらに具体化するために研究班を統合して、2 名（医学系 東北大学未来科学技術共同研究センター教授半田康延、工学系 東北大学大学院工学研究科教授星宮望）の研究推進顧問の下で 4 つのテーマに 4 人の各研究リーダーが担当テーマの進行管理・調整を行う体制とした。

産業化分科会は 2 つの分科会がその目的を終了したため 3 つの分科会（超高感度磁気センサ、マイクロ電源、V R）となり、商品化ワーキンググループは新たに足こぎ車椅子商品化ワーキンググループを発足させ 3 つのワーキンググループとし、それぞれ研究成果の産業化、商品化に取り組んだ。

なお、コア研究室を設置していた医療法人社団陵泉会北陵クリニックが平成 13 年 3 月 10 日に閉院したことに伴い、東北大学大学院医学系研究科、東北大学医学部附属病院、宮城県産業技術総合センターの工学系のコア研究室に医学系コア研究室の機能を代替した。このことにより、「インテリジェント F E S による生体機能再建システムの開発」は宮城県産業技術総合センターのコア研究室、東北大学大学院医学系研究科、東北大学医学部附属病院、東北大学大学院工学研究科で、「実生活で

の福祉・リハシステムの開発」は宮城県産業技術総合センターのコア研究室、東北大学医学部附属病院、労働福祉事業団東北労災病院で実施した。また、「室温・超高感度磁気センサの開発」は宮城県産業技術総合センター内のコア研究室で、「F E Sを支える生体情報センサの開発」はサテライト研究室の財団法人電気磁気材料研究所内で実施した。

新技術エージェント（村上雄一、風間典昭）は、企業のニーズの把握、移転先の探索、知的所有権の確保等によって研究成果を的確に産業化へ移行させるため活動を引き続き行ったが、平成14年11月1日より新技術エージェントが1名(村上雄一)となったため、事業総括スタッフ及び及びテクノコーディネーター等がその業務のサポートを行い新技術エージェントの業務に支障が生じないようにした。

以下、事業実施体制の機能及び役割について示す。

#### 「中核機関」財団法人みやぎ産業振興機構

コア研究室機能の構築（コア研究室の設置、任期付き研究員の配置、コア研究室の運営・管理）

共同研究参加機関への任期付き研究員の派遣

試験研究委託の実施

新技術エージェントの配置

事業総括スタッフ及び業務協力員の配置

各契約に係わる業務（事業団との業務委託契約締結、各研究参加機関との共同研究契約締結、研究受託機関との委託研究契約締結、任期付き研究員、新技術エージェント及び事業統括スタッフ等との雇用契約締結、研究機器等物品購入契約締結及びリース契約締結、研究室設置に係わる賃貸借契約締結、その他本事業の遂行に必要な各種契約締結

科学技術振興事業団等との連絡調整

事業のコーディネート業務

- ・事業総括の業務を補佐して毎年度の実行計画に係わる資料の取りまとめを行うこと
  - ・事業総括の業務を補佐して事業報告書に係わる資料の取りまとめを行うこと
  - ・研究交流促進会議の開催、運営に係わる業務を行うこと
  - ・産業化推進委員会の開催、運営に係わる業務を行なうこと
- 総務及び経理業務
- ・事業総括、研究統括、新技術エージェント、任期付き研究員、事業統括スタッフ、業務協力員に係わる給与、人事管理、福利厚生に関すること
  - ・収入及び経費の支出に関すること
  - ・物品の取得、借り上げ、出納、保管及び処分に関すること
- その他
- ・スキルバンクの整備及び運営に関すること
  - ・毎年度事業報告会を開催すること
  - ・ホームページの作成

「研究交流促進会議」(議長：事業総括)

- ・研究統括及び産業化統括の選考に関する事
- ・実行計画策定及び実施に当たりの重要事項に関する事
- ・試験委託の実施に関する事
- ・事業の実施結果の報告に関する事
- ・事業評価に関する事
- ・その他事業の推進に必要な事項に関する事

研究交流促進会議の委員を表1に示す。

「共同研究推進委員会」(委員長：研究統括)

- ・共同研究の企画立案、推進及び実施に当たりの調整等に関する事
- ・共同研究の進捗状況及び結果の取りまとめに関する事
- ・共同研究の成果の取扱いに関する事
- ・その他共同研究の推進に必要な事項に関する事

共同研究推進委員会の委員を表2に示す。

「産業化推進委員会」(委員長：産業化統括)

- ・産業化のための計画立案、推進及び実施に当たりの調整等に関する事
- ・その他産業化の推進に必要な事項に関する事

産業化推進委員会の委員を表3に示す。

「倫理委員会」

(審査の対象)

- ・本事業で行う研究等に関し医師から申請のあった実施計画を審査の対象とする
- (審査の留意点)
- ・研究等の対象となる個人の人権擁護
  - ・研究等の対象となる者の理解と同意を得る方法
  - ・研究等によって生ずる個人への不利益並びに危険性及び医学上の貢献度の予測

倫理委員会の委員を表4に示す。

「事業戦略会議」(委員長：事業総括)

- ・事業全体の方向付けや変更等の審議
- ・研究成果の企業化に関する事
- ・予算の執行状況に関する事

事業戦略会議の委員を表5に示す。

「機械備品等購入検討委員会」(委員長：事業総括補佐)

- ・物品予算の有効的な配分と利用に関する事
- ・物品の適正な購入等に関する事(原則として1件500万円以上)
- ・その他物品の購入等のため特に必要な事項に関する事

機械備品等購入検討委員会の委員を表6に示す。

「産業化推進研究会」(委員長：新技術エージェント村上雄一)

- ・技術動向、市場動向、特許動向等を調査研究
- ・研究成果の具体的産業化方策の検討

「産業化分科会」

- ・研究開発成果の商品イメージの明確化
- ・研究班との交流促進

「商品化ワーキンググループ」

- ・具体的商品の事業化計画の作成や企業ネットワークの構築
- ・共同組合や新会社設立準備、資金調達等の計画について

「事業総括」

本事業の総合的統括者及び研究交流促進会議の議長として、次の役割を担う。

- ・国、科学技術振興事業団、宮城県等との調整に関すること
- ・実行計画の立案及び事業の総合的な調整・推進に関すること
- ・研究統括、産業化統括、新技術エージェント、事業総括スタッフの選定及び予算案の策定に関すること
- ・研究交流促進会議の運営に関すること
- ・地元有識者等とのコミュニケーションを通じた本事業の理解増進に関すること
- ・倫理委員会に関すること

「事業総括補佐」

事業総括の指揮のもと、次の業務を行う。

- ・実行計画の立案及び事業の総合的な調整・推進に関すること
- ・新技術エージェント、事業総括スタッフ等の選定に係る総合調整および予算案の総合調整に関すること
- ・地元有識者等とのコミュニケーションを通じた本事業の理解増進に関すること
- ・事業推進に伴う機密保持の調整に関すること
- ・事業成果の帰属(特許非特許、特許性、実用性の検討を含む)の調整に関すること
- ・事業成果等に係る広報活動の調整に関すること
- ・機械備品等購入検討委員会の運営に関すること
- ・その他事業の推進に関し必要な事項に関すること

「研究統括」

本共同研究の統括責任者及び共同研究推進委員会委員長として、次の役割を担う。

- ・共同研究の遂行に必要な地域の科学技術資源の組織化に関すること
- ・共同研究の遂行に必要な人材（研究員、外国招聘研究員、技術者、研究補助者）研究設備、分担研究など実行計画の研究に関する部分の計画立案に関すること
- ・研究の指揮及び調整に関すること
- ・共同研究推進委員会の運営に関すること

#### 「産業化統括」

本共同研究成果等の産業化に係る統括責任者及び産業化推進委員会委員長として、次の役割を担う。

- ・研究成果等の産業化に向け、地元企業を中心とした商品開発グループ等の組織化に関すること
- ・研究成果等を活用した各種産業化計画の企画立案に関すること
- ・産業化推進委員会の運営に関すること

#### 「医療管理総括」

研究統括の指揮のもと、次の業務を行う。

- ・コア研究室（北陵クリニック）において実施する、本共同研究事業に係る医療行為及び医療関連行為に関する総合管理に関すること
- ・その他本共同研究事業に係る医療行為および医療関連行為に関し必要な総合管理に関すること

#### 「プロジェクトリーダー」「サブプロジェクトリーダー」

研究統括の指揮のもと、次の業務を行う。

- ・所掌各研究テーマに係る総合的な進行管理及び調整に関すること
- ・所掌各研究グループに係る総合的な予算調整に関すること
- ・所掌各研究グループに係る事業報告等の総合調整に関すること
- ・その他所掌プロジェクトの推進に関し必要な事項に関すること

#### 「研究班長」

研究統括及びプロジェクトリーダーの指揮のもと、次の役割を担う。

- ・所掌研究テーマに係る進行管理および調整に関すること
- ・所掌研究グループに係る予算調整に関すること
- ・所掌研究グループに係る事業報告等の調整に関すること
- ・その他所掌プロジェクトの推進に関し必要な事項に関すること

#### 「研究推進顧問」

研究統括の指揮のもと、次の業務を行う。

- ・所掌各研究テーマに係る総合的な進行管理及び調整に関すること
- ・所掌各研究グループに係る総合的な予算調整に関すること
- ・所掌各研究グループに係る事業報告等の総合調整に関すること

- ・ 他所掌プロジェクトの推進に関し必要な事項に関すること

#### 「研究リーダー」

研究統括及び研究推進顧問の指揮のもと、次の役割を担う。

- ・ 所掌研究テーマに係る進行管理および調整に関すること
- ・ 所掌研究グループに係る予算調整に関すること
- ・ 所掌研究グループに係る事業報告等の調整に関すること
- ・ 他所掌プロジェクトの推進に関し必要な事項に関すること

#### 「新技術エージェント」

- ・ 研究開発型企業の独自技術の探索（共同研究のフレキシブルな展開を可能とするために共同研究において利用可能な地域の研究開発型企業の独自技術を探索する）
- ・ 委託試験の提案（研究の進捗状況に合わせて装置の試作やデータ取得等の委託試験等の実施を立案し事業総括に提案する）
- ・ 特許性の検討（研究実施の状況等を逐次把握し特許出願の可能性について検討を行う）
- ・ 共同研究成果の移転（共同研究の成果等と地域の企業の技術ニーズを結合し地域の研究開発型企業などに新技術を移転し企業の技術高度化又は起業化のための支援を図る）
- ・ 共同研究成果等を活用した新たな起業シーズ等の発掘に関すること
- ・ 先端研究設備設計試作の調整（地域研究開発型企業等と協力して共同研究で必要とする先端研究設備の設計、試作等の調整を行う）
- ・ 研究成果の学会等外部発表に際して発表内容の特許性について事前に検討を行う
- ・ 事業成果の実施等（技術移転・実施料、特許出願等）に係る調整に関すること

#### 「事業推進室長」

- ・ 宮城県地域結集型共同研究事業推進体制における事務局業務の総括に関すること
- ・ その他事業の推進に関し必要な事項に関すること

#### 「事業総括スタッフ」

事業総括及び事業総括補佐並びに研究統括の指揮のもと、次に掲げる業務を行う。

- ・ 本事業参加機関間の日常業務の総合調整
- ・ 地域の科学技術振興に資する各種調査や分析
- ・ 各種調査結果等の本事業へのフィードバック
- ・ 新技術エージェントが行う業務のサポート
- ・ 毎年度、各地域において実施する事業報告会の運営に関すること
- ・ 地域間連携を目的に全地域が参加する事業報告会の運営に関すること
- ・ その他事業の推進に関し必要な事項に関すること

- ・コア研究室（北陵クリニック）の運営に係る物品購入・経理業務等に関する事
- ・倫理委員会の開催業務に関する事
- ・その他コア研究室（北陵クリニック）の運営等に関し必要な事項に関する事

「総務等」副参事、主事

- ・各種契約に係る業務
- ・科学技術振興事業団との業務委託契約締結に関する事
- ・研究参加機関との共同研究契約締結に関する事
- ・研究委託機関との委託研究契約締結に関する事
- ・研究員、新技術エージェント及び事業総括スタッフ等との雇用契約締結に関する事
- ・研究機器等物品購入契約締結及び物品リース契約締結に関する事
- ・研究室設置に係る賃貸借契約締結等に関する事
- ・その他本事業の遂行に必要な各種契約締結に関する事
- ・科学技術振興事業団等との連絡調整業務
- ・科学技術振興事業団に対する各年度毎実行計画の提出に関する事
- ・科学技術振興事業団及び宮城県に対する四半期毎及び年度毎事業報告書の提出に関する事
- ・科学技術振興事業団からの連絡事項の事業参加機関への伝達に関する事
- ・事業参加機関からの事業実施に係る質問事項等の事業団への照会に関する事
- ・業務委託契約上発生する事業団への報告・申請及び概算払い請求に関する事
- ・その他当該事業に係る情報の事業団への報告および連絡調整に関する事
- ・研究交流促進会議の開催業務に関する事
- ・共同研究推進委員会の開催業務の補佐に関する事
- ・産業化推進委員会の開催業務の補佐に関する事
- ・機械備品等購入検討委員会の開催業務に関する事総務及び経理業務
- ・事業総括、研究統括、産業化統括、新技術エージェント、研究員、事業スタッフ等に係る給与、人事管理福利厚生に関する事
- ・研究交流促進会議・共同研究推進委員会・産業化推進委員会・倫理委員会・機械備品等購入検討委員会等の各委員の委嘱に関する事
- ・収入及び経費の支出に関する事
- ・物品の取得、借り上げ、出納、保管及び処分に関する事
- ・毎年度、各地域において実施する事業報告会の開催に関する事地域間連携を目的に全地域が参加する事業報告会の開催に関する事
- ・その他事業推進に関し必要な事項に関する事

「チーフテクノコーディネーター」

テクノコーディネーターを指揮して、事業総括及び事業総括補佐並びに研究統括、産業化統括、新技術エージェントに係る各所掌業務を補佐する次に掲げる業務を行う。

- ・ 実行計画策定の総合調整に関すること
- ・ 毎年度の実行計画策定に係る資料の取りまとめに関すること
- ・ 事業報告書に係る資料の取りまとめに関すること
- ・ スキルバンクの整備及び運営の総合調整に関すること
- ・ 情報ネットワークの管理に関すること
- ・ インターネット上のホームページ作成・情報更新等広報に関すること
- ・ 全地域のインターネット情報とリンクしたネットワーク化の推進に関すること

「テクノコーディネーター」(技術系)

事業総括補佐及びチーフテクノコーディネーターの指揮のもと、研究統括、産業化統括、新技術エージェントに係る各所掌業務を補佐する次に掲げる業務を行う。

- ・ 実行計画(研究計画)策定の調整に関すること
- ・ 各担当グループにおける毎年度の実行計画に係る資料の取りまとめに関すること
- ・ 各担当グループにおける事業報告書に係る資料の取りまとめに関すること
- ・ その他事業推進に関し必要な事項に関すること

「テクノコーディネーター」(事務系)

事業総括補佐及びチーフテクノコーディネーターの指揮のもと、研究統括、産業化統括、新技術エージェント等に係る各所掌業務を補佐する次に掲げる業務を行う。

- ・ スキルバンクの整備及び運営の事前調整に関すること
  - ・ 情報ネットワークの構築に係る事前調整に関すること
  - ・ インターネット上のホームページ作成・情報更新等広報に係る事前調整に関すること
  - ・ 全地域のインターネット情報とリンクしたネットワーク化の推進に係る事前調整に関すること
  - ・ その他事業推進に関し必要な事項に関すること
- なお、研究員名簿を表7に事務局名簿を表8に示す。

# 宮城県地域結集型共同研究事業実施体制

図 1-1 事業実施体制

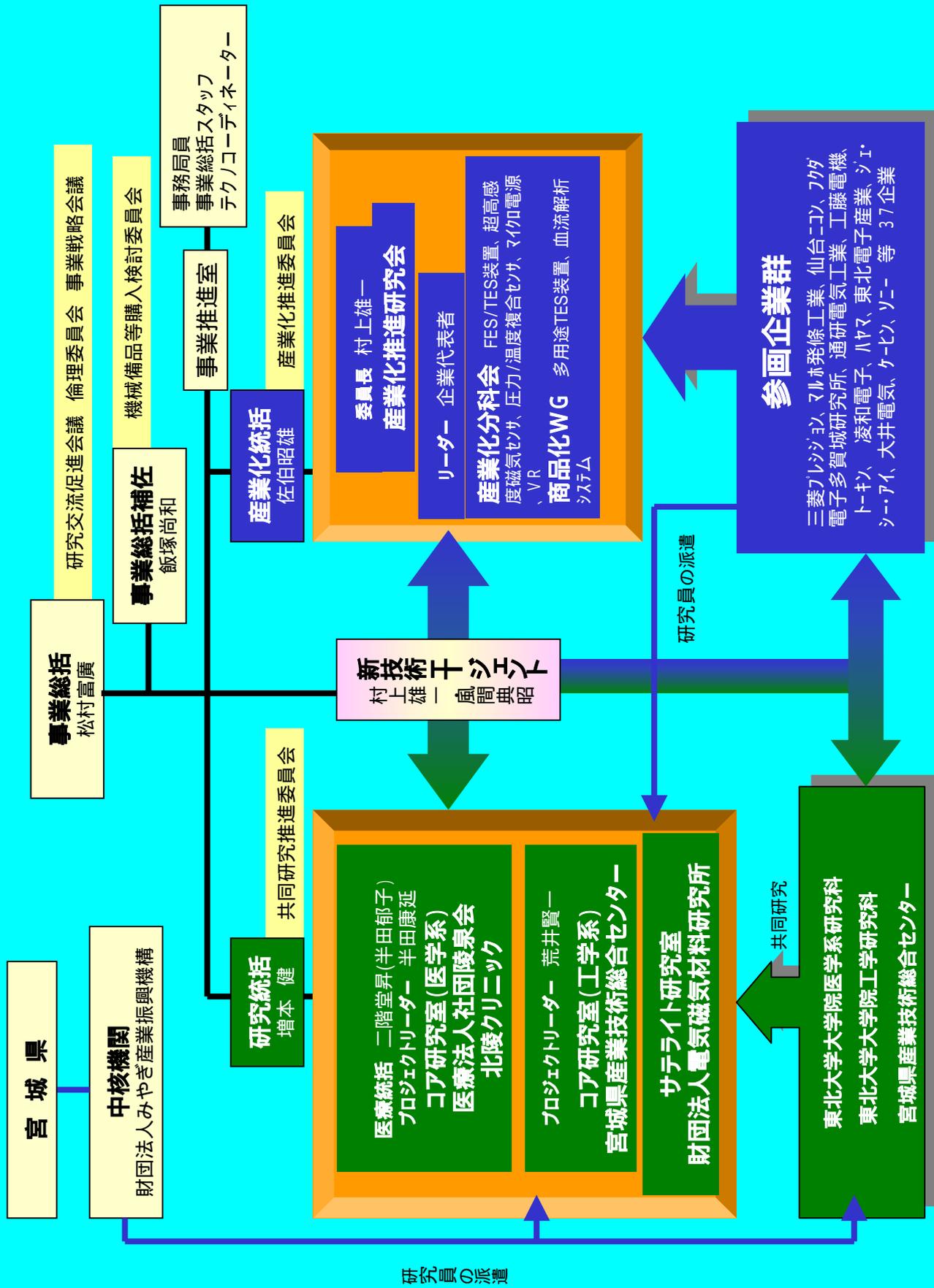


図 1 - 2

事業推進体制

# 宮城県地域結集型共同研究事業推進体制

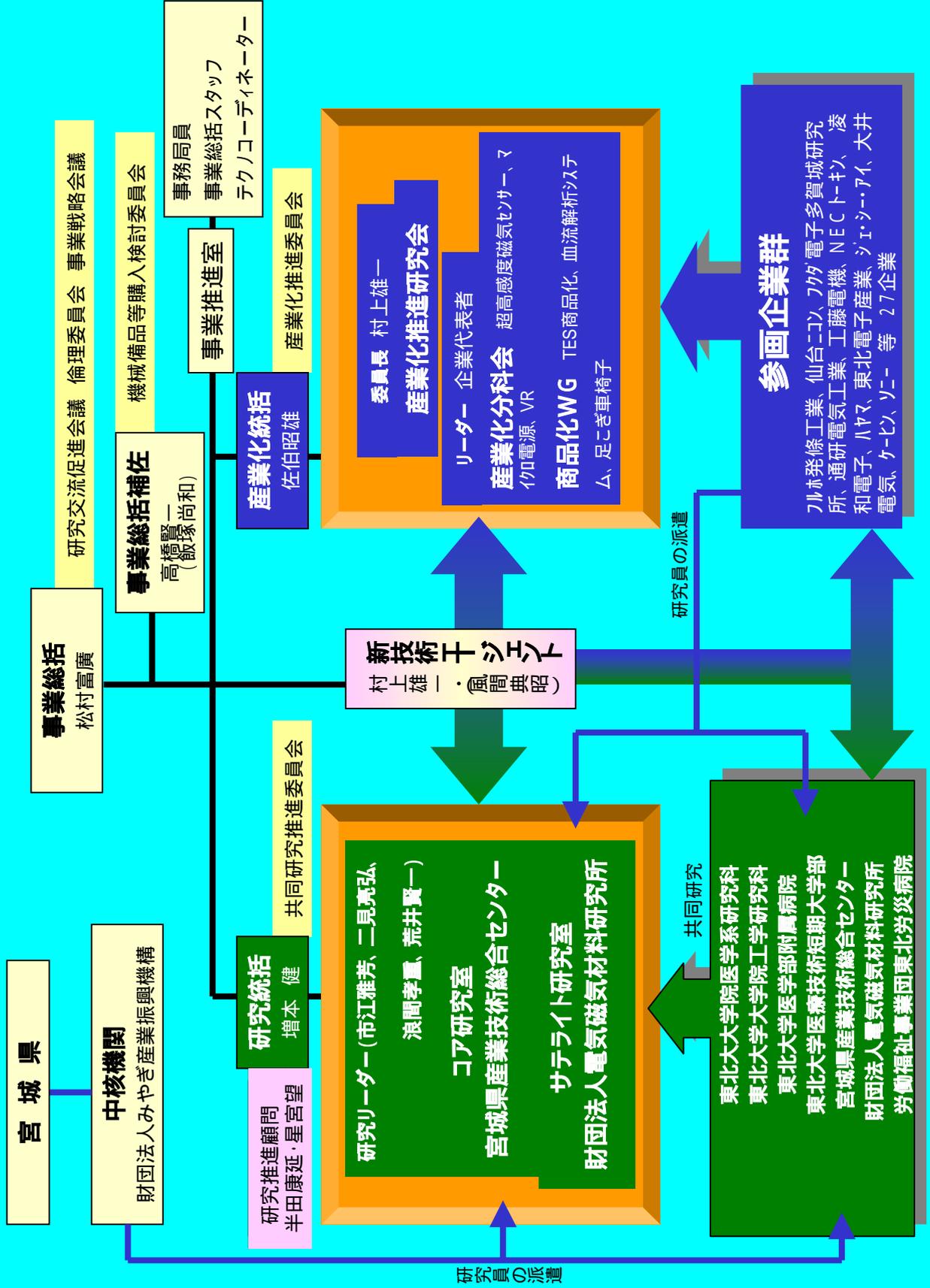


表1 宮城県地域結集型共同研究事業 研究交流促進会議 委員名簿

平成15年9月現在

職名	氏名	備考
社団法人みやぎ工業会会長	松村 富 廣	議長(事業総括)
宮城県産業技術総合センター所長	高橋 賢 一	(事業総括補佐)
財団法人電気磁気材料研究所所長	増本 健	(研究統括)
宮城県中小企業団体中央会会長	佐伯 昭 雄	(産業化統括)
仙台商工会議所副会頭	勝又 義 信	
社団法人東北経済連合会産業部長	高玉 昌 一	
東北大学大学院工学研究科長	宮城 光 信	
東北大学大学院医学系研究科長	玉井 信	
株式会社三井物産戦略研究所所長	寺島 実 郎	
仙台市経済局長	佐藤 正一郎	
宮城県産業経済部長	遠藤 正 明	
財団法人仙台市産業振興事業団副理事長	齋藤 昇 裔	
財団法人みやぎ産業振興機構理事長	櫻井 英 樹	

表2 宮城県地域結集型共同研究事業 共同研究推進委員会 委員名簿

平成15年9月現在

職名	氏名	備考
財団法人電気磁気材料研究所所長	増本 健	委員長(研究統括)
宮城県産業技術総合センター所長	高橋 賢 一	(事業総括補佐)
宮城県中小企業団体中央会会長	佐伯 昭 雄	(産業化統括)
東北大学未来科学技術共同研究センター教授	半田 康 延	
東北大学大学院医学系研究科教授	近藤 尚 武	
東北大学大学院医学系研究科教授	丹治 順	
東北大学医学部附属病院教授	田林 暁 一	
東北大学大学院医学系研究科教授	国分 正 一	
東北大学電気通信研究所教授	荒井 賢 一	
東北大学大学院工学研究科教授	松木 英 敏	
東北大学未来科学技術共同研究センターセンター長	井口 泰 孝	
東北大学大学院医学系研究科教授	市江 雅 芳	
宮城県産業技術総合センター機械電子情報技術部長	松田 伸 慶	
財団法人みやぎ産業振興機構理事	高橋 信 哉	

表3 宮城県地域結集型共同研究事業 産業化推進委員会委員 名簿

平成15年9月現在

職名	氏名	備考
宮城県中小企業団体中央会会長	佐伯昭雄	委員長(産業化統括)
宮城県産業技術総合センター所長	高橋賢一	(事業総括補佐)
財団法人電気磁気材料研究所所長	増本健	(研究統括)
東北大学未来科学技術共同研究センター教授	半田康延	
東北大学電気通信研究所教授	荒井賢一	
東北大学未来科学技術共同研究センターセンター長	井口泰孝	
エヌイーシートーキン株式会社技術開発本部長	山内清	
工藤電機株式会社代表取締役	工藤治夫	
社団法人みやぎ工業会専務理事	西野寿雄	
有限会社アテレー研究所所長	山口光男	
仙台市経済局商工部産学連携推進課長	村山卓	
宮城県産業経済部研究開発推進課長	長井嘉一郎	
宮城県産業経済部新産業振興課長	大槻文郎	
宮城県産業技術総合センター企画・事業推進部長	佐藤明	
財団法人仙台市産業振興事業団産業振興部長	小平三喜夫	
財団法人みやぎ産業振興機構理事	高橋信哉	
財団法人みやぎ産業振興機構テクノコーディネーター	風間典昭	
財団法人みやぎ産業振興機構新技術エージェント	村上雄一	

表4 宮城県地域結集型共同研究事業 倫理委員会委員 名簿

平成15年9月現在

職名	氏名	備考
社団法人みやぎ工業会会長	松村富廣	(事業総括)
東北大学大学院医学系研究科教授 (生体システム生理学分野)	丹治順	
東北大学大学院医学系研究科教授 (胸部外科分野)	田林暁一	
東北大学大学院医学系研究科教授 (高次機能障害学分野)	山鳥重	
東北大学大学院医学系研究科教授 (組織細胞学分野)	近藤尚武	

職名	氏名	備考
東北大学電気通信研究所教授 (スピニエレクトロニクス分野)	荒井賢一	
勅使河原協同法律事務所	服部耕三	
宮城大学看護学部長	徳永恵子	
宮城県産業経済部次長	和田純一	

職名	氏名	備考
宮城県地域結集型共同研究事業事業総括補佐	高橋賢一	オブザーバー
宮城県地域結集型共同研究事業研究統括	増本健	オブザーバー
宮城県地域結集型共同研究事業産業化統括	佐伯昭雄	オブザーバー
財団法人みやぎ産業振興機構副理事長	阿部迪夫	オブザーバー

表5 宮城県地域結集型共同研究事業 事業戦略会議参加者名簿

平成15年9月現在

職名	氏名	備考
宮城県地域結集型共同研究事業事業総括	松村富廣	
宮城県地域結集型共同研究事業事業総括補佐	高橋賢一	
宮城県地域結集型共同研究事業研究統括	増本健	
宮城県地域結集型共同研究事業産業化統括	佐伯昭雄	
研究推進顧問	半田康延	
研究リーダー	荒井賢一	
研究リーダー	二見亮弘	
研究成果活用プラザ宮城館長	飯塚尚和	
東北大学未来科学技術共同研究センター センター長	井口泰孝	
宮城県産業経済部新産業振興課長	大槻文郎	
地域結集型共同研究事業推進室長	伊東修	
新技術エージェント	村上雄一	
事業総括スタッフ	沼田孝	
地域結集型共同研究事業推進室副参事	小川司	
地域結集型共同研究事業推進室主事	三浦吉臣	
チーフテクノコーディネーター	丸山昇	
テクノコーディネーター	遠藤清之	
テクノコーディネーター	小松真	

表 6 宮城県地域結集型共同研究事業 機械備品等購入検討委員会委員 名簿

平成15年9月現在

職 名	氏 名	備 考
事業総括補佐	高 橋 賢 一	委員長
研究統括	増 本 健	
産業化統括	佐 伯 昭 雄	
研究推進顧問	半 田 康 延	
研究リーダー	荒 井 賢 一	
地域結集型共同研究事業推進室長	伊 東 修	
新技術エージェント	村 上 雄 一	

表 7 宮城県地域結集型共同研究事業 研究員名簿

平成15年9月現在

職 名	氏 名	本 務 所 属 ・ 職 名	担当ﾃｰﾏ	備 考
客員研究員	市江 雅芳	東北大学大学院医学系研究科教授	(1)-1abc	雇用研究員
"	関 和則	東北大学大学院医学系研究科助教授	(1)-1abc、 2-a	雇用研究員
"	藤居 徹	東北大学大学院医学系研究科助手	(1)-1abc	雇用研究員
共同研究員	大石 幹雄	東北大学医療技術短期大学部助教授	(1)-1abc	
"	小倉 隆英	東北大学医療技術短期大学部助手	(1)-1abc	
派遣研究員	佐藤 元彦	財団法人みやぎ産業振興機構	(1)-1abc	雇用研究員
客員研究員	二見 亮弘	東北大学大学院工学系研究科助教授	(1)-2a	雇用研究員
"	渡邊 高志	東北大学情報シナジーセンター助教授	(1)-2a	雇用研究員
"	加納慎一郎	東北大学大学院工学系研究科助手	(1)-2a	雇用研究員
"	大庭 茂男	東北大学大学院工学系研究科文部技官	(1)-2a	雇用研究員
共同研究員	古川 博道	宮城県産業技術総合センター主任研究員	(1)-2b	
"	太田 靖	宮城県産業技術総合センター副主任研究員	(1)-2b	
"	宮田 登	宮城県産業技術総合センター技師	(1)-2b	
"	浪間 孝重	労働福祉事業団東北労災病院泌尿器科第2部長	(2)-b	
"	中川 晴夫	東北大学医学部附属病院助手	(2)-b	
客員研究員	横塚美恵子	東北文化学園大学助手	(2)-b	雇用研究員
企業出向研究員	大葉 和人	東北電子産業株式会社開発本部技術課長	(2)-b	雇用研究員
客員研究員	半田 康延	東北大学未来科学技術共同研究センター教授	(2)-a b	雇用研究員 研究推進顧問

職名	氏名	本務所属・職名	担当テーマ	備考
客員研究員	吉澤 誠	東北大学情報シナジーセンター教授	(2)-a	雇用研究員
"	中野 栄二	東北大学大学院情報科学研究科教授	(2)-a	雇用研究員
"	高橋 隆行	東北大学大学院情報科学研究科助 教授	(2)-a	雇用研究員
"	田中 明	東北大学大学院工学研究科助手	(2)-a	雇用研究員
企業出向研究員	伊藤 元	株式会社仙台ニコテクノクリエイ ト事業部事業開発グループ	(2)-a	雇用研究員
客員研究員	荒井 賢一	東北大学電気通信研究所教授	(3)-1	雇用研究員
"	石山 和志	東北大学電気通信研究所助教授	(3)-1	雇用研究員
"	藪上 信	東北大学電気通信研究所助手	(3)-1	雇用研究員
共同研究員	中居 倫夫	宮城県産業技術総合センター副主任 研究員	(3)-1	
"	天本 義己	宮城県産業技術総合センター技師	(3)-1	
"	阿部 宏之	宮城県産業技術総合センター技師	(3)-1	
研究員	荒井 薫	財団法人みやぎ産業振興機構	(3)-1	雇用研究員
企業出向研究員	辻 真哉	凌和電子株式会社技術部開発課	(3)-1	雇用研究員
"	菊地 敏明	有限会社八ヤマ代表取締役	(3)-1	雇用研究員
研究員	三寺 正雄	財団法人みやぎ産業振興機構	(3)-2ab	雇用研究員
派遣研究員	佐々木祥弘	財団法人電気磁気材料研究所研究員	(3)-2a	雇用研究員
"	小野寺隆視	財団法人電気磁気材料研究所研究員	(3)-2ab	雇用研究員
"	丹羽 英二	財団法人電気磁気材料研究所研究員	(3)-2a	雇用研究員
共同研究員	矢野 健	財団法人電気磁気材料研究所研究員	(3)-2a	
"	堀 豊	宮城県産業技術総合センター副主任 研究員	(3)-2b	
"	高田 健一	宮城県産業技術総合センター技師	(3)-2b	
企業出向研究員	板垣 喜一	株式会社東栄科学産業技術課長	(3)-2a	雇用研究員
"	菅原 孝則	有限会社豊洋電子精機専務	(3)-2a	雇用研究員

#### 研究テーマ

- (1)-1a 上肢インテリジェントF E S 治療法の開発
- (1)-1b 下肢インテリジェントF E S 治療法の開発
- (1)-1c 多用途T E S 治療法の開発
- (1)-2a インテリジェントF E S システム基盤技術の開発
- (1)-2b 身体装着型安定評価システムの開発
- (2)-a V R - F E S リハシステムの開発
- (2)-b T E S 排尿障害治療技術の開発
- (3)-1 室温・超高感度磁気センサ
- (3)-2a 多元感覚情報感温感圧センサシステム / 2次元分布型感温感圧複合センサの構築  
に関する研究
- (3)-2b 携帯用電源の開発 / 携帯電源

表 8 宮城県地域結集型共同研究事業 事務局名簿

平成15年9月現在

職 名	氏 名	本 務 所 属 ・ 職 名
事業推進室長	伊東 修	財団法人みやぎ産業振興機構
事業総括スタッフ	沼田 孝	エヌイーシートーキン株式会社人事部
副 参 事	小川 司	宮城県産業経済部新産業振興課主任主査
主 事	三浦 吉臣	財団法人仙台市産業振興事業団主事
業務協力員	齋藤さおり	財団法人みやぎ産業振興機構
事務補助員	千葉真由美	東北大学大学院医学系研究科事務補佐員
テクノコーディネーター	風間 典昭	財団法人福島県産業振興センター科学技術テクノコーディネーター
チーフテクノコーディネーター	丸山 昇	宮城県産業経済部新産業振興課技術副参事兼技術補佐
テクノコーディネーター	遠藤 清之	宮城県産業経済部新産業振興課課長補佐
〃	小松 真	宮城県産業経済部新産業振興課主査
〃	渡辺 龍明	宮城県産業経済部研究開発推進課課長補佐
チーフテクノコーディネーター	古川 博道	宮城県産業技術総合センター主任研究員
テクノコーディネーター	堀 豊	宮城県産業技術総合センター副主任研究員
〃	太田 靖	宮城県産業技術総合センター副主任研究員
〃	中居 倫夫	宮城県産業技術総合センター副主任研究員
〃	天本 義己	宮城県産業技術総合センター技師
〃	高田 健一	宮城県産業技術総合センター技師